

学生意見箱へ寄せられた意見

令和7年度

件名	内容	回答
CampusSquareの「掲示板」について	<p>CampusSquareを開くと、一番上に「掲示板」の部分があり、新着のお知らせがある場合にはメッセージが表示され、気づきやすい設定になっていますが、特に新着未読のお知らせがない場合、「掲示板」を開くには、メニュー>>掲示・アンケート>>掲示板>>新着掲示と、4回も動作をしなくてはならず、特に急いでいるときには、(急いでなくてもそうですが)正直煩わしいです。学生に周知したいから掲示板に掲載しているのに、工程が多く、確認しにくくなっているのでは本末転倒ではないでしょうか。使用する学生の立場になって見直していただけると幸いです。</p>	<p>HOME画面に「よく使うメニュー」を設定し、その中に「新着掲示」を付けました。</p>
学生駐車場について	<p>先日、今年度の学生駐車場利用申請を行いました。残念ながら抽選に外れてしまいました。</p> <p>昨年12月頃、学生駐車場の収容台数が減少するという案内があったと記憶しておりますが、その理由について改めてご確認させていただけますでしょうか。たしか、他機関への貸与が関連していたかと記憶しておりますが、学生の駐車スペースを削減してまで行う必要があるのか疑問を感じております。</p> <p>私は大学院生で、週に5日ほど研究室に通っており、自動車通学が研究活動の効率に大きく影響しています。今回の抽選結果により駐車場を利用できなくなることで、通学にかかる時間が増え、研究への支障も懸念されます。同様の状況は、学部生を含む多くの学生にも当てはまるかと思えます。</p> <p>また、「抽選結果を発表しました。外れた方は明日から使用不可」という対応は、学生への影響を十分に考慮したものとは言い難く、今後はより柔軟な運用や周知が望まれると感じております。</p> <p>つきましては、学生駐車場のスペース縮小について、学生の教育・研究活動への影響も含めて、再度ご検討いただけますと幸いです。</p>	<p>このたびは、貴重なご意見ありがとうございました。駐車場の抽選に外れたことにより、通学や研究活動への影響が出る可能性があるとのことご指摘について、大学としても学生の皆様にご不便をおかけすることとなり、心苦しく思っております。</p> <p>本学では令和7年度における学生用駐車スペースの運用について、施設運用上の調整によりやむを得ず学生駐車場の2/3の区画を他用途に転用せざるを得なくなったため、収容台数の大幅な減少が見込まれることから、例年に比べて多くの申請者の方に抽選方式をさせていただきました。</p> <p>学生の皆様にとって、自家用車による通学が時間の効率化に資することは、大学としても十分に理解しております。引き続き、学生の皆様のご意見も踏まえながら、学生の皆様が安心して学業・研究に取り組めるよう努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>

<p>数理・データサイエンス・AIリテラシー教育プログラム（応用基礎レベル）に関する説明と再検討のお願い</p>	<p>このたび、貴学にて実施されている「数理・データサイエンス・AIリテラシー教育プログラム（応用基礎レベル）」について、対象範囲の取り扱いに疑問を抱き、ご説明とご対応をお願いしたくご連絡いたしました。</p> <p>当該プログラムは、「全学部生を対象」と明記されておりますが、実際には「2023年度以降入学者」のみを対象としており、私は令和4年度入学の学部4年生であるにもかかわらず対象外とされております。さらに、要項には「令和7年4月14日から施行し、令和5年度入学者から適用する」と記されており、施行日以前から運用が始まっている点を含め、説明と実態に整合性が見られず、学生として納得のいく内容とは言い難いと感じております。</p> <p>また、同プログラムが「数理・データサイエンス・AIを活用するための実践的・汎用的な能力の育成」を目的としている以上、現に学部教育を受けている学生（特に卒業研究などでデータ活用の機会を有する上級生）をあえて対象外とする理由には、明確な教育的・制度的根拠が必要であると考えております。</p> <p>以上の点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ2023年度以降の入学者に限定しているのか ・「全学部生」という表現との整合性 ・実施時期と要項施行日の関係について、制度設計の背景・根拠を含めて、明確なご説明をお願い申し上げます。 <p>なお、これらに関して合理的な理由が見出せない場合には、現在在籍中の学部4年生についても本プログラムの対象とするよう、柔軟かつ前向きなご再考とご配慮を強くお願い申し上げます。</p>	<p>「数理・データサイエンス・AI応用基礎教育プログラム」は、リテラシーレベルの教育を補完的・発展的に学び、データから意味を抽出し、現場にフィードバックする能力、AIを活用し課題解決につなげる基礎能力を修得し、自らの専門分野に数理・データサイエンス・AIを応用するための大局的な視点を獲得することを目標として設計しています。</p> <p>このため、リテラシーレベルの数理・データサイエンス・AIを習得していることを前提としています。</p> <p>そして、本学では、令和5年度から開始した「数理・データサイエンス・AIリテラシー教育プログラム」をリテラシーレベルの教育として位置づけています。</p> <p>このようにリテラシーレベルから応用基礎レベルへと段階的に学ぶ教育プログラムとして設計していることから、令和5年度以降の入学者を対象としたものです。</p> <p>従いまして、ご指摘のありました「全学部生を対象」という表現との整合性につきましては、「（令和5年度以降の入学者）全学部生」を意図しておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>食堂のメニュー表について</p>	<p>先日、食堂で食事をした時に写真では全く辛そうじゃなかった料理が、とても辛くて食べることができませんでした。思ったより辛いと料理が食べられず食品ロスにつながると思います。</p> <p>サイゼリアのメニューの唐辛子マークのように、辛い料理には辛いマークをつけてくれると嬉しいです。またにんにくの入った料理は口が臭くなり次の予定に支障がでたりするので、にんにくマークをつけてくれると助かります。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘いただいた内容は、生活協同組合食堂部に共有させて頂きます。</p>

Westlaw Japanの学外利用の希望について	埼玉大学の契約しているデータベースのうち、「日本法総合オンラインサービスWestlaw Japan」について、学外での利用ができるようにしてほしいです。	Westlaw Japanについては、限られた予算の中で多くの皆様にご容易かつ安全にご利用いただけるよう、ID/パスワードによるアクセスではなく、IPアドレス認証・同時アクセス数無制限という形態で契約・提供しています。このため、学内ネットワークからのみの利用となっております。あしからずご了承ください。今後もし廉価・容易・安全な学外アクセス方法が提供されるようなら導入を検討します。
情報工学科棟の異臭について	表題の件ですが、ここ数日、情報工学科棟全域にて異臭がします。おそらくシンナーのにおいかと思えます。今にも体調を崩しそうで研究活動ができません。いち早くこの異臭を解決してください。また、工事や塗装などの予定は事前告知をして、異臭の可能性のあることを広く通達してください。生徒の多くは掲示板を見ていません。キャンパススクエアでの通達が最もよい連絡手段だと思います。	異臭の原因は、情報工学科棟・理工学研究科棟で実施している防水工事によるものと思われます。工事業者には、作業中に建物を換気するよう指示するとともに、臭いの出る作業を行っている旨を現地に掲示し、周知するよう対応いたします。なお、臭いの出る作業は 12月13日(土)までに終了予定です。今後、学生に影響が生じる可能性のある工事については、キャンパススクエアを活用し、周知できるよう検討いたします。
サークル用のロッカー設置の提案について	現在、古くから存在しているサークルでないサークル会館の居室が使用できない状態です。私が代表を務めている語学系の公認団体も、サークルの活動場所や物品を補完する場所に大変苦勞している現状です。本当であれば居室の拡張、と言いたところですが、それは難しいことであると分かっています。せめて小さなロッカーなどを申請した公認団体に貸し出していただけませんか。我々のサークルでも、サークル用のパソコンや古語の辞書を活動ごとにメンバーの家から運搬している現状です。これは我々にとって大変苦勞であり、なにより我が埼玉大学の文化的活動の妨げとなっているのが物品の保管場所の不足であると言えるのではないのでしょうか。私も理学部の居室にロッカーはありますが、個人のロッカーですゆえ、実験器具やテキスト、白衣などでとてもサークルに使えるような広さはありません。再度のお願いになりますが、どうか公認団体の場所指定ロッカーを設置していただけませんか。	ご要望の趣旨は理解しており、活動の利便性向上のためにロッカーがあることが望ましいことも十分承知しております。しかしながら、現状の予算状況や施設管理の制約上、特定の公認団体のみへのロッカー設置は難しい状況です。また、すべての公認団体に公平に提供する必要があるため、現時点では新規ロッカーの設置や貸与を行うことはできません。ご期待に沿えず誠に心苦しいのですが、ご理解のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。